



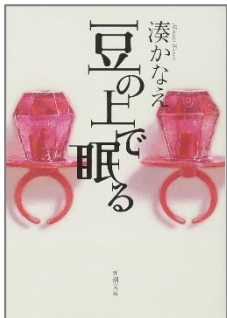
2020年11月

ライブラリー・ニュース

L.N.

2-3 2-3

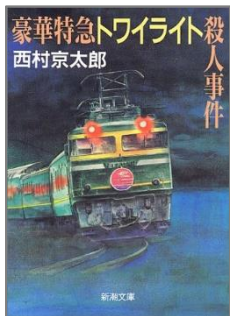
発行 図書委員会 担当 船越・山中・司書



『豆の上で眠る』 湊かなえ著（新潮文庫）

夏休みの晴れた午後、神社から家に向かった姉が行方不明になった。2年後、姉が見つかるも妹の結衣子は戻ってきた姉に「違和感」を覚えた。

それから13年、大学生になった結衣子はまだ「違和感」に苦しめられていた。その「違和感」とは…



『豪華特急トワイライト殺人事件』 西村京太郎著（新潮文庫）

皆さんは西村京太郎という作家を知っていますか。彼は鉄道を用いたサスペンスを書いている小説家で「十津川警部」シリーズが有名です。

この作品は「十津川警部」シリーズの一つで主人公の十津川警部が北海道に旅行に行った帰りに乗った「トワイライト・エクスプレス」の中で起きる連続殺人事件を解決していくお話です。

昔のお話ですが、小旅行気分も味わえる推理小説なのでお勧めです。



『砂に泳ぐ彼女』 飛鳥井千砂著（角川文庫）

地元の携帯ショップで働いていた紗耶加は毎日に嫌気がさし、上京を決意。新しい職場で充実した生活をスタートしたが、彼氏の自分勝手な行動に違和感を抱く。そのとき、紗耶加を救ってくれたのはカメラだった。やがて、そのカメラで撮った写真によって、紗耶加の運命は大きく変わる。



『アーサー王と円卓の騎士』 ローズマリ・サトクリフ著（原書房）

皆さんは「アーサー王伝説」を知っていますか。

昔のイギリスの伝説的な王アーサーと魔術師マーリンを中心とする家臣による冒険物語です。本書は「アーサー王伝説」を他のイギリス昔話と合わせた話になっています。ぜひ、読んで見て下さい。